

図書館利用者と館長との懇談会 ～利用者からの意見等への回答(概要)～

【対応状況・凡例】 ◎ すでに対応している項目 ○ 早急に対応を行う項目 □ 施策・事業を実施していく中で取り組むまたは検討する項目 — 対応が困難な項目			
--	--	--	--

番号	利用者からの意見・要望の概要	図書館の考え方	対応状況
1	声を出して懇談できる場所がほしい。	練馬区立美術館と、共有部分である通路部分について、飲食可能な休憩コーナーの設置を検討していきます。	□
2	託児施設などを設け、子育て中の保護者が利用しやすくしてほしい。	託児ができるスペースについて検討していきます。	□
3	視聴覚室の椅子を入れてある扉が簡単にあくので、震災時などに不安である。対策を講じて欲しい。	懇談会終了後すぐに扉に錠を取りつけ、簡単にあかないように対策を行いました。椅子の置き方と積み上げる量を変更しました。	◎
4	貫井図書館の視聴覚室が寒い。	施設管理を行っている美術館に対し、空調の適切な管理について依頼しました。	□
5	美術の森緑地側の出入口が、10時に開錠されない。	施設管理を行っている美術館に対し、開錠時間の厳守について、改善を求めました。	□
6	トイレの手洗いの水を温水にしてほしい。	施設管理を行っている美術館に対し、利用者からのご要望として引き継ぎました。	□
7	対面朗読室からトイレまで、点字ブロックをつけてほしい。杖をついて歩けるよう、植物など障害物をおかないでほしい。	点字ブロックを設置しました。	○

8	海外からの帰国子女や、いじめられている子どもが来やすい雰囲気を考えて欲しい。	館内の掲示物などを多言語に対応したものに変更することなど、今後の検討課題とします。	<input type="checkbox"/>
9	視聴覚室利用時に災害などがあった場合の対応はどうなっているのか。	懇談会終了後、避難経路や、緊急の場合の図書館の対応などをご説明するファイルを作成し、視聴覚室利用団体の方に、鍵をお渡しする際に必ず一緒にお渡ししてご確認いただくようにしました。	◎
10	視聴覚室の扉と照明のスイッチの場所が分かりにくい。	視聴覚室利用団体へ、鍵の受け渡しとともにお渡しするファイルの中に、照明のスイッチの場所についても説明を記入し、ご案内をするように改善しました。	◎
11	視聴覚室の天井の蛍光灯が、震災などの際落下してくるのではないかと心配だ。	施設管理を行っている美術館と協議し、対応を検討していきます。	<input type="checkbox"/>

※練馬区立図書館全体に関する質問、意見等については、別項「図書館全体に関する意見、意見の概要」にまとめました。